



会場：厚別区第1地域包括支援センター

開催頻度/時間：毎週木曜日 13:30～15:30

チームメンバー数（参加者実人数）：本人10人、家族8人、サポーター9人、その他11人

## 活動内容

### レクリエーションや制作活動を通じた交流

- ・脳トレ、体操（介護予防センターと協力）
- ・ふまねっと、モルック
- ・制作活動（季節ごとの会場装飾、コースター作り など）
- ・クリスマス会など季節の行事



### 個別のマッチング

- ・拠点に参加している当事者と家族から、自宅での本人の活動補助や話し相手がほしい、と要望があり、拠点で顔見知りになっていたサポーターとマッチングした。



## 工夫点

### お互いに顔が見える関係づくり



- ・参加者に自己紹介カードを作成していただき、参加者同士の交流を図っている。
- ・毎回始まる前に、近況報告や嬉しかったことなどを参加者に話してもらうことで、お互いがどんな方なのかを知ることが出来るようにしている。

### 周辺地域と連携して認知症普及啓発を実施



- ・周辺町内会から、「認知症になっても長く生活できる地域にしたい」と話をいただき、映画「オレンジ・ランプ」の上映会とチームオレンジの周知を、周辺地域の住民を対象に実施。その後、町内会長や民生委員などのステップアップ講座の受講につながった。

## チームメンバーよりひとこと★チームのアピールポイント★

### 本人から

みんなが集まる場所があって、色々な人とお話が出来るのが楽しい！これからも通いたいと思っています。



### オレンジサポーターから

自分の活動が誰かの役に立っていると思えるし、認知症に関する勉強や介護予防など、自分のためにもなっていると感じます。参加している方と仲良くなって、お互いの変化に気づけますし、こういう場所があって助かります！



### オレンジコーディネーターから

地域包括支援センターからの紹介や、参加している方からの口コミで、少しずつ地域にチームオレンジの活動が浸透してきました。会場は住宅街の中心にあるので、今後も地域の方と協力しながら活動を行っていきたいと思います。





会場：ホクノスーパー中央店

開催頻度/時間：毎月第1・第3月曜日 13:30～15:30

チームメンバー数（参加者実人数）：本人6人、家族3人、サポーター8人、その他6人

## 活動内容

### 制作活動や季節の行事などを通じた交流

- ・ちぎり絵、パステル画（絵が得意な当事者に協力いただく）
- ・ビーズアクセサリ作り
- ・スマイル体操、脳トレ、モルック
- ・鏡開き、折り紙で絵馬作り、節分の豆まき など

### 個別マッチングの実施（拠点への付き添い）

- ・拠点に来る途中に道に迷うのが心配な当事者の方がおり、近所に住むオレンジサポーターが行き帰りに付き添って、一緒に拠点活動に参加。当事者の方は安心して拠点に来ることが出来ている。



## 工夫点

### 参加者の得意分野を活かせるよう調整



・認知症当事者で絵が得意だが一人では描く機会が無くなっていた方に、パステル画の書き方を教えていただきながら参加者全員で実施した。



・制作活動が得意なサポーターに、ビーズアクセサリ作りを主導していただく。その後も、制作活動の際には他の方の作業を補助してくれている。

### 地域の買い物や介護予防の拠点であることを活用した周知



・もみじ台地区の中心にあるスーパーを会場として責任者と連携し、来店客の目につく場所に制作物を展示したり、介護予防活動を行うスペースの予定表にも組み込んでいただくことで、飛び入りでの参加から、オレンジサポーターとしての活動につながった方が数名いた。



## チームメンバーよりひとこと★チームのアピールポイント★

### 本人から

悪化はしたくないので、自身でできる予防をしたいが、気軽に参加できる集いの場の情報を知らなかった。いつも行く場所なので、通える所があるとありがたい。



### オレンジサポーターから

物忘れの気になっている近所の人などに、ここの活動を勧めたいと思えるような、参加している人がお互いの顔が分かり仲良く過ごすことが出来ている場所だと思います。



### オレンジコーディネーターから

地域の買い物拠点であるスーパーを会場として使わせていただくことで、地域の方の目に触れる機会が多い拠点だと思います。飛び入りで参加された方もいらっしゃるなので、興味があればお立ち寄りください、詳しくご説明します！





会場：特別養護老人ホームあつべつ南5丁目地域交流スペース

開催頻度/時間：週1回/13：30～15：00

チームメンバー数（参加者実人数）：本人2～3人、家族1人、サポーター6～8人

## 活動内容

### 交流・活動の場の創設

（本人や家族の希望、やりたいことを実現）

・一緒に楽しむ仲間という思いを大切にしながら、介護予防や認知症予防につながる創作活動を実施。

・活動の後は「茶話会」とし、交流の場を設ける。



介護予防カルタ製作

### 個別マッチング

「写真を撮りたい」を実現



「カメラの使い方がわからなくなり、趣味の写真撮影から離れている」という女性と、サポーターをマッチング。サポーターが手伝いながら、自宅近くの紅葉・花を一緒に撮影した。

### キッズ認サポ「模擬訓練」に参加



・高齢者捜索模擬訓練において、道に迷った高齢者役をサポーターに依頼。一緒に認知症の普及啓発を行った。

### パネル展での啓発・周知活動

・厚別区主催パネル展等、一部をお借りし、チームオレンジの広報ブースを設置。  
・サポーターにもご協力頂き、普及啓発やワークショップ体験を行った。



## 工夫点

### 参加しやすい雰囲気づくり

#### クリスマス会



・季節ごとに行事を開催。  
・「初めてでも参加しやすい」「人を呼びやすい」雰囲気づくりを演出。

### 本人家族だけではなく、サポーターの「得意」「好き」をチェック

・興味関心チェックリスト等を参考に「趣味・得意」等をヒアリング。  
・活動に繋げる際の判断の材料になった。



造花を使ったフォトフレーム製作

## チームメンバーよりひとこと★チームのアピールポイント★

### 本人・家族から

・皆さんあたたかい人で、楽しく参加しています。  
・地域にこういう場所があると安心できる。もっと広まってほしい。



### オレンジサポーターから

・勉強になる場面がたくさんあります。人のため＝自分のためであり、お互い支え合うということの大切さを感じています。  
・自身も楽しく参加しながら、地域と繋がることが出来るので良い機会になっています。

### オレンジコーディネーターから

認知症の有無にかかわらず、物忘れが心配な方やそのご家族、集まってお話をしたい方、様々な方にご参加頂いています。「皆で楽しむ」と「参加者の得意なことや好きなこと、やりたいこと」を意識して、物づくりや季節の行事を取り入れながら、活動を続けています！



# チーム名：スタバDE認知症カフェ



会場：スターバックスコーヒー新さっぽろサンピアザ店

開催頻度/時間：毎月第3火曜日 10:00~12:00

チームメンバー数（参加者実人数）：本人1~2人、家族1~2人、  
サポーター6~8人、その他3~4人

## 活動内容

スターバックスコーヒーの店舗を一部お借りして、  
認知症カフェを開催

協力：スターバックスコーヒー新さっぽろサンピアザ店  
新さっぽろ脳神経外科病院／厚別区保健福祉課保健支援係

年に数回「ミニ講座」を開催



・認知症の方や家族・支援者・地域住民などが気軽に集まって、コーヒーを飲みながら交流や情報交換を目的に、月1回開催。

・ロコミで輪が広がり、今ではほぼ毎回10名前後の方が参加。この活動から、認知症サポーターとなりご活躍が始まった方も。

・スタバブラックエプロンの店員さんや、新さっぽろ脳神経外科病院の方にご協力いただき、定期的に「コーヒー講座」「認知症講座」等を開催。



## 工夫点

関係機関とのネットワークづくり

・新さっぽろ脳神経外科病院の方や区保健師の方にもご参加いただいております。本人家族が困ったときに専門機関と繋がれるようになっています。

・区認知症支援推進員の方と協同し、医療機関などへ挨拶回りやチラシの配架を実施。



気軽に参加・情報へアクセスできる仕組みづくり



・入口に看板やチラシを置かせていただき、目に入る・手に取りやすい環境をセッティング。

・「予約不要」「出入り自由」で、参加しやすい仕組みに。

## チームメンバーよりひとこと★チームのアピールポイント★

本人・家族から

・美味しいコーヒーを飲みながら色々な方とお話が出来て、とても楽しいです。  
・病院や区の方がいらしているので、様々なお話が聞けてありがたいです。



オレンジサポーターから

・アクセスしやすい場所で開催することで「ちょっと興味がある」という人も参加しやすくて、とても良い場所だと思います。  
・こういう場所が増えてくれると嬉しいです。是非活用してほしい。

オレンジコーディネーターから

厚別区主催の認知症パネル展を見たスターバックスコーヒーさんが声をかけて下さり、開催の実現に至りました。今では皆さまのご協力のおかげで、定期開催が来ています。これからも、認知症の普及啓発や、繋がりの場として継続していきたいです。